

早期発見・早期対応(2.9.21)

本日(9/21)、島根大学との連携事業で実験を行っている2年生物生産科の生徒が生物工学棟の培養室で新しい培地にトウテイランを植え替えていた。

「14日に培地に植え付けたものにコンタミ(かび)が発生しています。原因はわかりました。カビが生えている部分を滅菌液につけ、削除して新しい培地に植えます。休みですが、早期発見・早期対応が大切です。」「自分は植物の生長が好きで、時間を忘れて作業します。」と生徒の弁。

好きこそものの上手なれ！2学期の中間試験もがんばれよ。



